



8月

学校だより（夏休み号）

自ら学び、心豊かでたくましい実践力をもった子どもの育成

太宰府市立水城西小学校 Tel 923-2559 文責：教頭 比嘉一人

前期前半の教育活動へのご協力、ありがとうございました

令和8年度がはじまり、あっという間に4ヶ月が経過しようとしています。この4ヶ月間、子どもたちを見ていて、自分で考えて行動している子どもが増えていることを感じます。先日、夏休み前の全校朝会がありましたが、4月の全校朝会と比べ、子どもたちの参加姿勢が大きく成長していました。全校が集まるまで静かに待つ姿勢、校長先生と自分から合わせて礼をする姿、目線を合わせて聞く態度など、いくつもの成長ポイントを見つけることができました。水城西小学校の前期の重点目標は、「自分で考える」です。子どもたちは、様々な場面でこれを発揮して行動できていますので、夏休みも続けてほしいと願っています。

長い夏休みに、子どもが前向きに、自立して過ごせる「声かけポイント」とは…

子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。まとまった時間がとれるこの時期は、子どもたちが学校生活とは違う形で大きく成長するチャンスです。とはいえ、毎日一緒に過ごす中で「早く宿題しなさい!」「ゲームばかりしないの!」と言いたくなってしまうこともあるかもしれません。そこで今回は、子どもたちが前向きに、そして自立して過ごせるようになる「声掛けのポイント」を3つご紹介します。

①「指示」ではなく「予定の確認」を

× NG 例：「ほら、早く宿題やりなさい!」

○ おすすめの例：「今日の宿題は、何時ごろから始める予定?」

【ポイント】「～しなさい」と指示されると、子どもはやる気を失ってしまいがちです。「いつやる?」と問いかけることで、子ども自身がスケジュールを考え、自分で決めたという責任感（主体性）が育ちます。

② 結果だけでなく「プロセス（過程）」を褒める

× NG 例：「宿題終わったの? えらいね」

○ おすすめの例：「毎日コツコツ続けて、集中力がついてきたね」「自分の力で朝起きられてえらかったね」

【ポイント】〇〇が終わったという「結果」だけでなく、「毎日続けられていること」や「工夫している姿」に目を向けてあげてください。プロセスを認められることで、子どもの自己肯定感はぐっと高まります。

③ 夏休みならではの「体験」の感想を聴く

○ おすすめの例：「今日のお手伝い（または手伝い・旅行など）、どんなところが一番面白かった?」

【ポイント】お手伝いや体験、家族でのお出かけのあと、「楽しかった?」と聞くと「楽しかった」の一言で終わってしまいがちです。「どんなところが面白かった?」「どうやってやったの?」と具体的に問いかけることで、子どもは自分の言葉で体験を振り返り、考える力を伸ばすことができます。

長い夏休み、完璧を目指す必要はありません。時にはのんびりする日があっても大丈夫です。ご家族でたくさん会話を交わし、笑顔あふれる温かいお休みをお過ごしください。

休み明け、一回り大きくなった子どもたちと会えるのを、教職員一同楽しみにしています。



7月後半の主な行事予定	9月の主な行事予定
7月18日(土) ～8月24日(月) 夏季休業 22日(水)～28日(火) 個人懇談 25日(土) だるま会 元気キャンプ(4年) 通古賀区 夏祭り 28日(火) 太宰府市英語スピーチ大会 「うめのみ杯」 ※6年生の代表が出場します。	1日(火) 登校班班長会 2日(水) 九州国立博物館ツアーズ(6年) 4日(金) 委員会活動 11日(金) 参観・懇談 14日(月) スクールカウンセラー来校 15日(火)～16日(水) 学業院中学校職場体験 16日(水) 放課後子ども教室 17日(木) 避難訓練 スクールカウンセラー来校 21日(月) 敬老の日 22日(火) 国民の休日 23日(水) 秋分の日 24日(木) 24(にし)の日 25日(金) クラブ活動 26日(土) 向佐野区 秋祭り 28日(月) 読み聞かせ(1, 4, 6年) 社会科見学「永利牛乳」(3年)
8月の主な行事予定	
11日(火)～16日(日) 学校閉庁日 ※この期間は職員不在です。緊急の場合は、 市役所や警察等までご連絡ください。 25日(火) 全校朝会(前期後半開始) 給食なし 26日(水) 給食開始(特別時制) 31日(月) 読み聞かせ(1, 2, 5年) スクールカウンセラー来校	

夏休みの SNS 利用についてのお願い ～ご家庭での見守りとルールづくりを～

長期休業中は子どもたちがスマートフォンやタブレット等に触れる時間が増え、SNSやオンラインゲームを通じたトラブルが発生しやすくなる時期です。ネットの世界は非常に便利である反面、大人でも判断が難しいトラブルに巻き込まれるリスクが潜んでいます。特にSNS上の個人間におけるトラブル(言葉の行き違い、動画や写真の無断掲載、夜遅くまでの利用など)につきまちは、学校の管理外(プライベートな時間や空間)での出来事となるため、基本的には家庭での対応をお願いしたいところです。

子どもたちが被害者にも加害者にもならず、安全に楽しい夏休みを過ごすためには、何よりもご家庭での見守りとルールづくりが欠かせません。ぜひこの機会に、以下の点をお子様と話し合ってみてください。

ルール① 我が家のルールを決める

使用時間を決めることや、使用してよいアプリを確認する、定期的に保護者が確認する等

ルール② 個人情報を守る

自分や友達の名前、顔写真を投稿しないことや、勝手に他人の写真や動画を撮影しない等

ルール③ 相手の気持ちを考える

自分が言われて嫌なことや直接言えないことは書かない、文字では誤解が生じやすいことを知る方が、トラブルに巻き込まれたり、犯罪の可能性が疑われたりする場合は、速やかに専門の相談窓口や警察等(以下に記載)にご相談いただきますようお願いいたします。子どもたちが健やかな休みを過ごせるよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【子ども・保護者向け相談窓口】

○子どもホットライン24 TEL 0948-25-3434
(24時間 365日対応)

○24時間子供 SOSダイヤル(文部科学省) TEL 0120-0-78310(24時間 365日対応)

○福岡県警察 少年サポートセンター(犯罪被害・誹謗中傷) TEL 092-588-7830
(月～金 9:00～17:45)

